様式３（2015.06改）

作成日　令和元　年　10　月　3　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700207
事業所名	えくせれんと鶴舞

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し回覧板で地域の情報を周知しホームのイベント等も提供している。ホームの夏祭りやお茶会のチラシを配布し、地域住民の参加が得られその際にホームの説明や見学も行われている。ボランティアではフラダンス、大正琴、フルート、着付け、笑いヨガ等多く受け入れ利用者との交流が図られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は包括支援センター職員、民生委員、協力医、利用者、利用者家族等の参加で二カ月毎に年六回開催され,ホームの運営状況、行事、事故案件等報告し、意見交換されている。会議では参加者から地域の情報を得たり、気付きをサービスの質の向上に活かされ、利用者家族との協力体制の構築にも活かされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区主催の事業所連絡会に出席し、地域の事業所と情報交換を行い情報を共有し、協働関係を深めている。八事社教センターとはボランティアの受け入れで協力関係が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族には定期的に電話連絡を入れたり、毎月ホーム便りを郵送している。写真等は面会時に直接渡すなどコミニュケーションを図って意見要望を聞きだして出された場合は検討しサービスに反映されるように努めている。ホームのイベントの夏祭りに家族参加が得られたり、利用者外出の際も家族と連携されている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	―	―	―	―	―	―	―	―	○	○	○